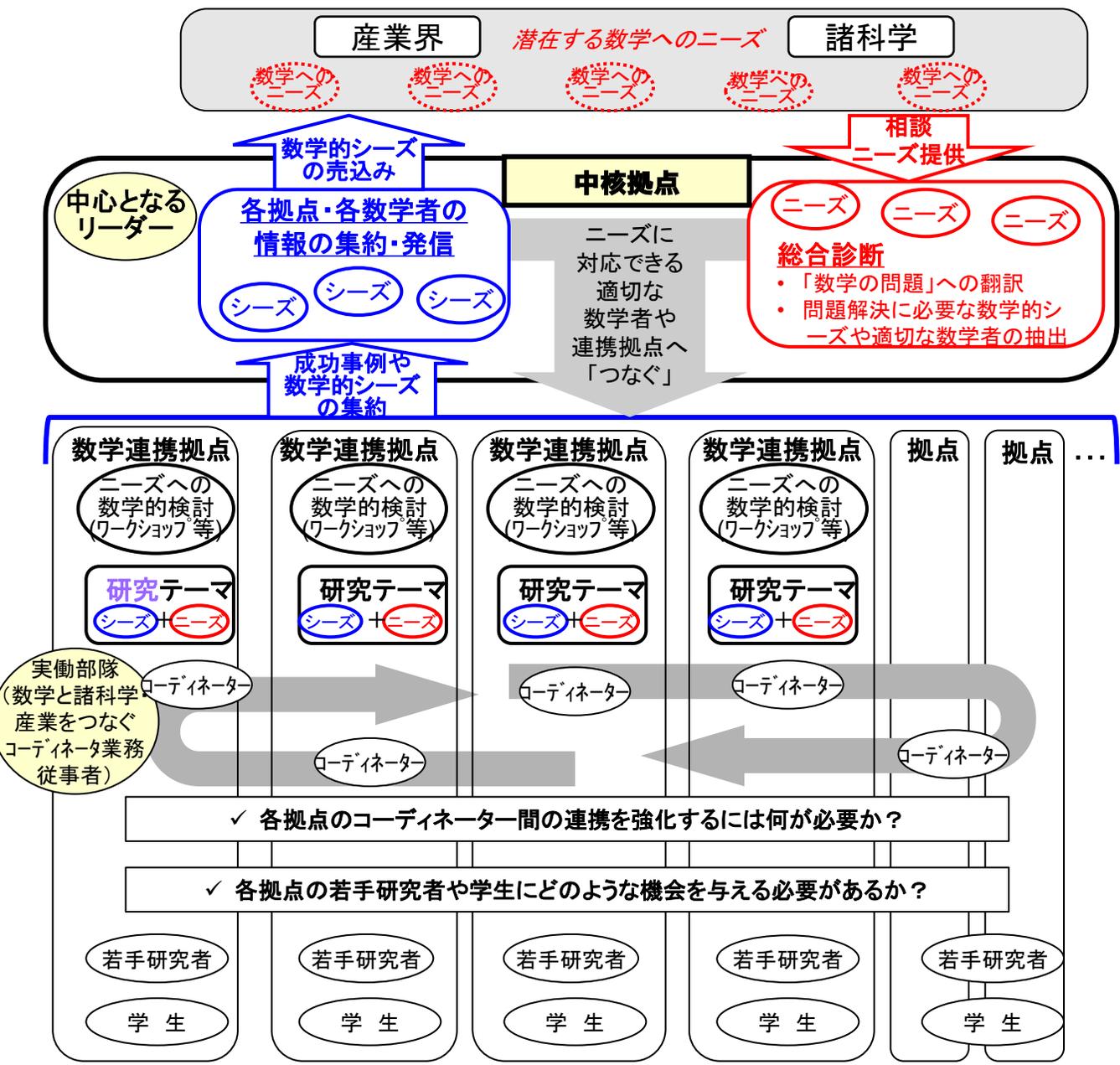


今後必要な全国的な体制・取組に関する論点について



論点

1. 数学連携組織を外部から「見える」ようにするには何が必要か？
 - ◆ 例えば、外部から数学者への相談に対応する機能か？
 - ◆ その場合、中核拠点に必要な機能は、どのような機能か？
 - ✓ 情報集約・発信機能か？
 - ✓ 外部からの相談を「数学の問題」に翻訳し、適切な数学者や拠点につなぐ機能か？
 - ✓ ほかにどのような機能が必要か？
2. 配置する必要がある人材は？
 - ◆ 中心となる中核拠点のリーダーは、医療の場合の「総合診断医」に相当する数学者か？
 - ◆ 各拠点のコーディネータ役は、若手数学研究者かURAか？
 - ◆ 各拠点のコーディネータ間の連携強化には何が必要か？
3. 人材育成上、若手研究者や学生にどのような機会を与える必要があるか？
 - ◆ 諸科学や産業の具体的問題に触れる機会
 - ◆ 外国の第一線の研究者と直接交流する機会
 - ◆ 企業関係者と交流する機会
4. 人工知能やビッグデータ研究との連携を図るには何が必要か？